



責任ある飲み方



テイastingでは五感を使いますが、六番目の感覚についても忘れてはいけません
それは責任感です。

責任ある飲み方とは？

それは知識、喜び、敬意、自制心を兼ね備えた飲み方です。

安全にテイastingを提案または楽しむためにすべき事は、以下の通りです



法定飲酒年齢を尊重する。



妊娠中の方、特定の薬を服用中の方は控える。



飲酒運転は法律で禁止されています。



適切な量を提供するために、印のついたグラスを使用する。



食べ物と一緒に提供する（一口大のフィンガーフード、パンなど）。



アルコール検査キットを利用できるようにする。



責任ある飲み方を周知する。



ノンアルコール飲料や無料の水を提供する。



吐器を使用する。

詳細については、お住まいの国の所轄官庁にお問い合わせください。

“ワインは節度を持ってたしなむべきだ”
聖トマス・アウイナス

詳しくはこちら：

Vin & Société (www.vinetsociete.fr)

詳しくはこちら：champagne.education